

行田市子ども・子育て支援に関する アンケート調査ご協力のお願い

～ 小学1年生から3年生のお子さんの保護者へ ～

皆様には、日頃より市政にご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございます。

さて、行田市では「子ども・子育て支援法」が公布されたことに伴い、新しい子ども・子育て支援制度に基づく「子ども・子育て支援事業計画」を策定することになりました。

この調査は、計画策定にあたり、市内にお住まいの子育て中の方を対象として、子育ての実態や子育てサービスの利用状況等についてアンケート調査を実施するものです。

ご回答いただいた調査内容は、市や国・県の子ども・子育て支援施策の検討にのみ利用させていただくもので、回答者個人が特定されたり、個々の回答内容が漏れたり、他の目的に利用されたりすることは一切ございません。

お忙しいところ大変恐縮ですが、全国的に行われる調査でもあり、設問数が大変多くなっていますが、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

平成26年1月

行田市長 工藤正司

【ご記入にあたってのお願い】

- 1.このアンケートは、市内にお住まいの小学1年生から3年生までのお子さんの中から無作為で選ばせていただき、お送りしています。特にことわりのある場合以外は、封筒のあて名のお子さんについて保護者の方がご記入ください。
- 2.選択肢がある場合は、番号を○で囲んでください。○の数は質問の最後に（1つに○）とか（すべてに○）と示してあります。
- 3.回答が「その他」にあてはまる場合は、その番号を○で囲み、（ ）内に具体的にその内容をご記入ください。
- 4.数字（年齢や時間等）をおうかがいする質問では、枠内に具体的な数字をご記入ください。なお、時間については、24時間制（午後6時の場合は18時）でご記入ください。
- 5.質問によっては、回答していただく方が限られる場合がありますので、矢印やことわり書きにご注意ください。
- 6.ご記入がすみましたら、恐縮ですが、同封の返信用封筒に入れて平成26年1月28日（火）までにご投函ください（学童保育室ご利用のお子さんは学童保育室へご提出ください）。
- 7.記入上の不明な点、調査についてのお問い合わせは、下記までお願いいたします。

行田市健康福祉部子育て支援課

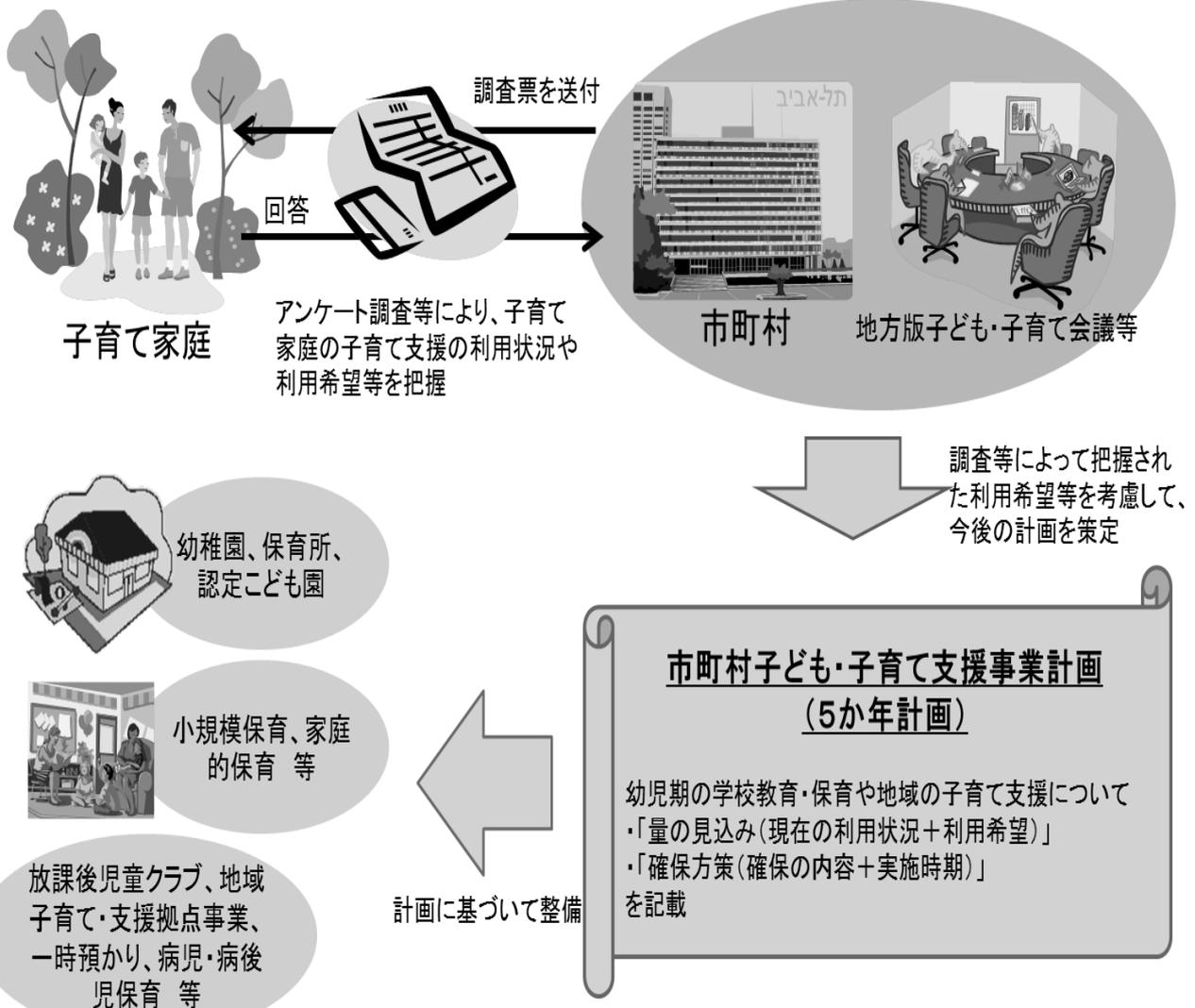
TEL 048-556-1111（内線292）

回答するに当たってお読みください

この調査は、幼稚園・保育所・放課後児童クラブなどの教育・保育・子育て支援を計画的に整備※するために、住民の皆さんの利用状況や利用希望を把握することを目的としています。〔この調査の回答（施設や事業の利用希望等）により、施設や事業の利用の可否を決定することはありません〕

※子ども・子育て支援法に基づく新たな制度により、教育・保育・子育て支援の充実を図るため、市町村が「子ども・子育て支援事業計画」を作成します（新制度は平成27年度から実施予定）。

いただいた回答は地域の子育て支援の充実に生かされます



(子ども・子育て支援新制度の趣旨)

- 子ども・子育て支援新制度は、急速な少子化の進行、家庭・地域を取り巻く環境の変化に対応して、子どもや保護者に必要な支援を行い、一人ひとりの子どもが健やかに成長することができる社会を実現することを目的としています。
- 子どもの成長においては、乳児期におけるしっかりとした愛着形成を基礎とした情緒の安定や他者への信頼感の醸成、幼児期における他者との関わりや基本的な生きる力の獲得、学童期における心身の健全な発達を通じて、一人ひとりがかけがえのない個性ある存在として認められるとともに、自己肯定感を持って育まれることが重要です。子ども・子育て支援新制度は、社会全体の責任として、そのような環境を整備することを目指しています。
- 子ども・子育て支援は、以上のような考え方をもとに、保護者には子育てについての第一義的責任があることを前提としつつ、保護者が子育てについての責任を果たすことや、子育ての権利を享受することが可能となるような支援を行うものです。

地域や社会が保護者に寄り添い、子育てに対する負担や不安、孤立感を和らげることを通じて、保護者が自己肯定感を持ちながら子どもと向き合える環境を整え、親としての成長を支援し、子育てや子どもの成長に喜びや生きがいを感じることができるような支援を目指しています。

(用語の定義)

この調査票における用語の定義は以下のとおりです。

用 語	定 義
子 育 て	教育・保育その他の子どもの健やかな成長のために行われる支援。
教 育	問15までにおいては家庭での教育を含めた広い意味、問16以降においては幼児期の学校における教育の意味で用いています。
幼 稚 園	学校教育法に定める、3～5歳児に対して学校教育を行う施設。
保 育 所	児童福祉法に定める、保育を必要とする0～5歳児に対して保育を行う施設。
認定こども園	民間の幼稚園と保育所で、幼児教育と保育の機能を併せ持つ施設（就学前の子どもに関する教育、保育等の総合的な提供の推進に関する法律）。

1 お住まいの地域についてうかがいます

問1 お住まいの地域は、どの学校区ですか。(1)と(2)のそれぞれ当てはまる番号1つに○をつけてください。

(1) 小学校区

1. 東小学校区	2. 西小学校区	3. 中央小学校区
4. 南小学校区	5. 北小学校区	6. 北河原小学校区
7. 荒木小学校区	8. 須加小学校区	9. 埼玉小学校区
10. 星宮小学校区	11. 太田西小学校区	12. 太田東小学校区
13. 下忍小学校区	14. 泉小学校区	15. 桜ヶ丘小学校区
16. 南河原小学校区		

(2) 中学校区

1. 忍中学校区	2. 行田中学校区	3. 長野中学校区
4. 見沼中学校区	5. 埼玉中学校区	6. 太田中学校区
7. 西中学校区	8. 南河原中学校区	

問1-1 小学校区、中学校区が不明な場合に限り、お住まいの地区名をご記入ください。

記入例： 本丸、長野〇丁目 など (地番等は記入不要です)

※問1の(1)(2)で小学校区、中学校区両方に○をつけていただいた方はご記入不要です。

行田市 ()

2 お子さんご家族の状況についてうかがいます

問2 宛名のお子さんの生年月月をご記入ください(口内に数字でご記入ください。数字は1枠に1字)。

平成 年 月生まれ

問3 宛名のお子さんのきょうだいは何人いらっしゃいますか。宛名のお子さんを含めた人数を口内に数字でご記入ください。お2人以上のお子さんがいらっしゃる場合は、末子の方の生年月月をご記入ください。

きょうだい数 人 末子の生年月月 平成 年 月生まれ

問4 この調査票にご回答いただく方はどなたですか。宛名のお子さんからみた関係でお答えください。当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. 母親 2. 父親 3. その他 ()

問4-1 この調査票にご回答いただいている方の年齢について、それぞれあてはまる番号1つに○をつけてください。

母親	1. 10代	2. 20代	3. 30代	4. 40代	5. その他 ()
父親	1. 10代	2. 20代	3. 30代	4. 40代	5. その他 ()

問5 この調査票にご回答いただいている方の配偶関係についてお答えください。当てはまる番号1つに○をつけてください（問4で「3. その他」と回答した方は回答不要です）。

- | | |
|-----------|------------|
| 1. 配偶者がいる | 2. 配偶者はいない |
|-----------|------------|

問6 宛名のお子さんの子育て（教育を含む）を主に行っているのはどなたですか。お子さんからみた関係で当てはまる番号1つに○をつけてください。

- | | | | | |
|----------|---------|---------|----------|-----------|
| 1. 父母ともに | 2. 主に母親 | 3. 主に父親 | 4. 主に祖父母 | 5. その他（ ） |
|----------|---------|---------|----------|-----------|

3 子どもの育ちをめぐる環境についてうかがいます

問7 宛名のお子さんの子育て（教育を含む）に日常的に関わっている方はどなた（施設）ですか。お子さんからみた関係で当てはまる番号すべてに○をつけてください。

- | | | | | | |
|-----------|-----------|-------|--------|--------|--------|
| 1. 父母ともに | 2. 母親 | 3. 父親 | 4. 祖父母 | 5. 幼稚園 | 6. 保育所 |
| 7. 認定こども園 | 8. その他（ ） | | | | |

問8 宛名のお子さんの子育て（教育を含む）に、もっとも影響すると思われる環境すべてに○をつけてください。

- | | | | | |
|-----------|-------|--------|--------|-----------|
| 1. 家庭 | 2. 地域 | 3. 幼稚園 | 4. 保育所 | 5. 認定こども園 |
| 6. その他（ ） | | | | |

問9 子育てに関して悩んでいること、又は気になることはありますか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

- | | |
|-----------------------|----------------------|
| 1. 子どもの病気や発育・発達 | 2. 子どもの障がいに関すること |
| 3. 子どものしつけの方法がよくわからない | 4. 子どもの接し方に自信が持てない |
| 5. 話し相手や相談相手がいない | 6. 仕事や自分のやりたいことができない |
| 7. 学校に登校したがない | 8. 特にない |
| 9. その他（ ） | |

問10 日頃、宛名のお子さんをみてもらえる親族・知人はいますか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

- | | |
|------------------------------------|------------|
| 1. 日常的に祖父母等の親族にみてもらえる | } ⇒ 問10-1へ |
| 2. 緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる | |
| 3. 日常的に子どもをみてもらえる友人・知人がいる | } ⇒ 問10-2へ |
| 4. 緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる | |
| 5. いずれもない | ⇒ 問11へ |

問 10-1 問 10 で「1.」または「2.」に○をつけた方にうかがいます。祖父母等の親族にお子さんをみてもらっている状況についてお答えください。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 祖父母等の親族の身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる
2. 祖父母等の親族の身体的負担が大きく心配である
3. 祖父母等の親族の時間的制約や精神的な負担が大きく心配である
4. 自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい
5. 子どもの教育や発達にとってふさわしい環境であるか、少し不安がある
6. その他 (⇒ 問 11 へ)

問 10-2 問 10 で「3.」または「4.」に○をつけた方にうかがいます。友人・知人にお子さんをみてもらっている状況についてお答えください。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 友人・知人の身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる
2. 友人・知人の身体的負担が大きく心配である
3. 友人・知人の時間的制約や精神的な負担が大きく心配である
4. 自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい
5. 子どもの教育や発達にとってふさわしい環境であるか、少し不安がある
6. その他 ()

問 11 宛名のお子さんの子育て（教育を含む）をする上で、気軽に相談できる人はいますか。また、相談できる場所がありますか。当てはまる番号 1 つに○をつけてください。

1. いる／ある ⇒ 問 11-1 へ 2. いない／ない ⇒ 問 12 へ

問 11-1 問 11 で「1. いる／ある」に○をつけた方にうかがいます。お子さんの子育て（教育を含む）に関して、気軽に相談できる先は、誰（どこ）ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

- | | |
|--------------------|---------------------------------------|
| 1. 祖父母等の親族 | 2. 友人や知人 |
| 3. 近所の人 | 4. 子育て支援施設（地域子育て支援拠点施設、児童センター、NPO法人等） |
| 5. 保健所・保健センター | 6. 保育所 |
| 7. 幼稚園 | 8. 民生委員・児童委員 |
| 9. かかりつけの医師 | 10. 自治体の子育て関連担当窓口 |
| 11. その他 【例】ベビーシッター | |

問 12 子育て（教育を含む）をする上で、周囲（身近な人、行政担当者など）からどのようなサポートがあればよいとお考えでしょうか。ご自由にお書きください。

4 お子さんの保護者の就労状況についてうかがいます

問 13 宛名のお子さんの保護者の現在の就労状況（自営業、家族従事者含む）をうかがいます。

(1) 母親 【父子家庭の場合は記入は不要です】 当てはまる番号1つに○をつけてください。

- | | |
|---|-------------|
| 1. フルタイム（週5日・1日8時間程度）で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない | } ⇒ (1) -1へ |
| 2. フルタイムで就労しているが、産休・育休・介護休業中である | |
| 3. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外）で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない | |
| 4. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外）で就労しているが、産休・育休・介護休業中である | |
| 5. 以前は就労していたが、現在は就労していない | } ⇒ (2)へ |
| 6. これまで就労したことがない | |

(1) -1 (1)で「1.～4.」(就労している)に○をつけた方にうかがいます。週当たりの「就労日数」、1日当たりの「就労時間(残業時間を含む)」をお答えください。就労日数や就労時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください(口内に数字でご記入ください。数字は1枠に1字)。

1週当たり 日 1日当たり 時間

(1) -2 (1)で「1.～4.」(就労している)に○をつけた方にうかがいます。家を出る時刻と帰宅時刻をお答えください。時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。時刻は、必ず(例)08時～18時のように、24時間制でお答えください(口内に数字でご記入ください。数字は1枠に1字)。

家を出る時刻 時 帰宅時刻 時

(2) 父親 【母子家庭の場合は記入は不要です】 当てはまる番号1つに○をつけてください。

- | | |
|--|-------------|
| 1. フルタイム（週5日・1日8時間程度）で就労しており、育休・介護休業中ではない | } ⇒ (2) -1へ |
| 2. フルタイムで就労しているが、育休・介護休業中である | |
| 3. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外）で就労しており、育休・介護休業中ではない | |
| 4. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外）で就労しているが、育休・介護休業中である | |
| 5. 以前は就労していたが、現在は就労していない | } ⇒ 問15へ |
| 6. これまで就労したことがない | |

(2) -1 (2)で「1.～4.」(就労している)に○をつけた方にうかがいます。1週当たりの「就労日数」、1日当たりの「就労時間(残業時間を含む)」をお答えください。就労日数や就労時間が、一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください(口内に数字でご記入ください。数字は1枠に1字)。

1週当たり 日 1日当たり 時間

- (2) -2 (2)で「1.~4.」(就労している)に○をつけた方にうかがいます。家を出る時刻と帰宅時刻をお答えください。時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。時刻は、必ず (例) 08時~18時のように、24時間制でお答えください(口内に数字でご記入ください。数字は1枠に1字)。

家を出る時刻 時

帰宅時刻 時

問14 問13の(1)または(2)で「3.4.」(パート・アルバイト等で就労している)に○をつけた方にうかがいます。該当しない方は、問15へお進みください。

フルタイムへの転換希望はありますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

(1) 母親

1. フルタイム(週5日・1日8時間程度)への転換希望があり、実現できる見込みがある
2. フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない
3. パート・アルバイト等(「フルタイム」以外)の就労を続けることを希望
4. パート・アルバイト等(「フルタイム」以外)をやめて子育てや家事に専念したい

(2) 父親

1. フルタイム(週5日・1日8時間程度)への転換希望があり、実現できる見込みがある
2. フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない
3. パート・アルバイト等(「フルタイム」以外)の就労を続けることを希望
4. パート・アルバイト等(「フルタイム」以外)をやめて子育てや家事に専念したい

問15 問13の(1)または(2)で「5.以前は就労していたが、現在は就労していない」または「6.これまで就労したことがない」に○をつけた方にうかがいます。該当しない方は、問16へお進みください。就労したいという希望はありますか。当てはまる番号・記号それぞれ1つに○をつけ、該当する口内には数字をご記入ください(数字は1枠に1字)。

(1) 母親

1. 子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない)

2. 1年より先、一番下の子どもが 歳になったところに就労したい

3. すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい

→希望する就労形態

- ア. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)
イ. パートタイム、アルバイト等(「ア」以外)

→1週当たり 日 1日当たり 時間

(2) 父親

1. 子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない)

2. 1年より先、一番下の子どもが 歳になったところに就労したい

3. すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい

→希望する就労形態

- ア. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)
イ. パートタイム、アルバイト等(「ア」以外)

→1週当たり 日 1日当たり 時間

問 17-1 問 17 で「1. 利用したい」に○をつけた方にうかがいます。問 17 の目的でお子さんを預ける場合、下記のいずれの事業形態が望ましいと思われますか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

- | |
|---|
| 1. 大規模施設で子どもを預かる事業（例：児童養護施設等） |
| 2. 地域住民等が子育て家庭等の近くの場所で預かる事業（例：ファミリー・サポート・センター等） |
| 3. その他（ ） |

問 18 この 1 年間に、保護者の用事（冠婚葬祭、保護者・家族の病気など）により、宛名のお子さんを泊りがけで家族以外にみてもらわなければならないことはありましたか（預け先が見つからなかった場合も含みます）。あった場合は、この 1 年間の対処方法として当てはまる番号と記号すべてに○をつけ、それぞれの日数も口内に数字でご記入ください（数字は 1 枠に 1 字）。

	1 年間の対処方法	日数
1. あった	ア. （同居者を含む）親族・知人にみてもらった	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 泊
	イ. 短期入所生活援助事業（ショートステイ）を利用した（児童養護施設等で一定期間、子どもを保護する事業）	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 泊
	ウ. 子どもを同行させた	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 泊
	エ. 子どもだけで留守番をさせた	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 泊
	オ. その他（ ）	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 泊
2. なかった		

問 18 で「1. あった ア. (同居者を含む) 親族・知人にみてもらった」と答えた方にうかがいます。
⇒ア. 以外を選択した方は 問 19 へ

問 18-1 その場合の困難度はどの程度でしたか。当てはまる番号 1 つに○をつけてください。

- | | | |
|----------|--------------|-------------|
| 1. 非常に困難 | 2. どちらかという困難 | 3. 特に困難ではない |
|----------|--------------|-------------|

6 お子さんの放課後の過ごし方についてうかがいます

問 19 宛名のお子さんについて、小学校低学年（1～3年生）のうちは、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれ希望する週当たり日数を数字でご記入ください。また、「放課後児童クラブ」の場合には、利用を希望する時間も口内に数字でご記入ください。時間は必ず（例）18時のように24時間制でご記入ください（数字は1枠に1字）。

「放課後児童クラブ」…地域によって学童保育などと呼ばれています。保護者が就労等により昼間家庭にいない場合などに、指導員の下、子どもの生活の場を提供するものです。
〔月額利用料：7,000円〕

1. 自宅	週	<input type="checkbox"/>	日くらい	
2. 祖父母宅や友人・知人宅	週	<input type="checkbox"/>	日くらい	→ 放課後から <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 時まで
3. 習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）	週	<input type="checkbox"/>	日くらい	→ 放課後から <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 時まで
4. 放課後子ども教室 ※	週	<input type="checkbox"/>	日くらい	→ 放課後から <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 時まで
5. 放課後児童クラブ〔学童保育〕	週	<input type="checkbox"/>	日くらい	→ 放課後から <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 時まで
6. ファミリー・サポート・センター	週	<input type="checkbox"/>	日くらい	→ 放課後から <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 時まで
7. その他（公民館、公園など）	週	<input type="checkbox"/>	日くらい	→ 放課後から <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 時まで

※ 「放課後子ども教室」…地域の方々の協力を得て、放課後や週末に小学校や公民館で学習・スポーツ・文化芸術活動などを体験する取組です。保護者の就労の有無に関わらず、すべての小学生が利用できます。

問 20 宛名のお子さんについて、小学校高学年（4～6年生）になったら、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれの週当たり日数を数字でご記入ください。また、「放課後児童クラブ」の場合には利用を希望する時間も口内に数字でご記入ください。時間は、必ず（例）18時のように24時間制でご記入ください（数字は1枠に1字）。 ※先のこととなりますが、現在お持ちのイメージでお答えください。

1. 自宅	週	<input type="checkbox"/>	日くらい	
2. 祖父母宅や友人・知人宅	週	<input type="checkbox"/>	日くらい	→ 放課後から <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 時まで
3. 習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）	週	<input type="checkbox"/>	日くらい	→ 放課後から <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 時まで
4. 放課後子ども教室	週	<input type="checkbox"/>	日くらい	→ 放課後から <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 時まで
5. 放課後児童クラブ〔学童保育〕	週	<input type="checkbox"/>	日くらい	→ 放課後から <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 時まで
6. ファミリー・サポート・センター	週	<input type="checkbox"/>	日くらい	→ 放課後から <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 時まで
7. その他（公民館、公園など）	週	<input type="checkbox"/>	日くらい	→ 放課後から <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 時まで

問 21 問 19 または問 20 で「6. 放課後児童クラブ (学童保育)」に○をつけた方にうかがいます。宛名のお子さんについて、土曜日と日曜日・祝日に、放課後児童クラブの利用希望はありますか。事業の利用には、一定の利用料がかかります。(1)(2)それぞれについて、当てはまる番号1つに○をつけてください。また利用したい時間帯を、口内に(例)09時～18時のように24時間制でご記入ください(数字は1枠に1字)。

(1) 土曜日

1. 低学年(1～3年生)の間は利用したい 2. 高学年(4～6年生)になっても利用したい 3. 利用する必要はない	⇒	利用したい時間帯 □ □ 時から □ □ 時まで
--	---	-----------------------------

(2) 日曜・祝日

1. 低学年(1～3年生)の間は利用したい 2. 高学年(4～6年生)になっても利用したい 3. 利用する必要はない	⇒	利用したい時間帯 □ □ 時から □ □ 時まで
--	---	-----------------------------

問 22 宛名のお子さんについて、お子さんの夏休み・冬休みなどの長期の休暇期間中の放課後児童クラブの利用希望はありますか。事業の利用には、一定の利用料がかかります。当てはまる番号1つに○をつけてください。また利用したい時間帯を、口内に(例)09時～18時のように24時間制でご記入ください(数字は1枠に1字)。

1. 低学年(1～3年生)の間は利用したい 2. 高学年(4～6年生)になっても利用したい 3. 利用する必要はない	⇒	利用したい時間帯 □ □ 時から □ □ 時まで
--	---	-----------------------------

7 すべての方に、育児休業や短時間勤務制度など職場の両立支援制度についてうかがいます

問 23 宛名のお子さんが生まれた時、父母のいずれかもしくは双方が育児休業を取得しましたか。母親、父親それぞれについて、当てはまる番号 1 つに○をつけ、該当する口内に数字をご記入ください（数字は1枠に1字）。また、取得していない方はその理由をご記入ください。

母親（いずれかに○）	父親（いずれかに○）
1. 働いていなかった	1. 働いていなかった
2. 取得した（取得中である）	2. 取得した（取得中である）
3. 取得していない ⇒ 取得していない理由 （下から番号を選んでご記入ください）（いくつでも）	3. 取得していない ⇒ 取得していない理由 （下から番号を選んでご記入ください）（いくつでも）

- 1. 職場に育児休暇を取りにくい雰囲気があった
- 2. 仕事が忙しかった
- 3.（産休後に）仕事に早く復帰したかった
- 4. 仕事に戻るのが難しそうだった
- 5. 昇給・昇格などが遅れそうだった
- 6. 収入減となり、経済的に苦しくなる
- 7. 保育所（園）などに預けることができた
- 8. 配偶者が育児休業制度を利用した
- 9. 配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえるなど、制度を利用する必要がなかった
- 1 0. 子育てや家事に専念するため退職した
- 1 1. 職場に育児休業の制度がなかった（就業規則に定めがなかった）
- 1 2. 有期雇用のため育児休業の取得要件を満たさなかった
- 1 3. 育児休業を取得できることを知らなかった
- 1 4. 産前産後の休暇（産前6週間、産後8週間）を取得できることを知らず、退職した
- 1 5. その他（ ）

問23-1 子どもが原則1歳（保育所における保育の実施が行われないなど一定の要件を満たす場合は1歳6月）になるまで育児休業給付が支給される仕組み、子どもが満3歳になるまでの育児休業等（法定の育児休業及び企業が法定を上回る期間設けた育児休業に準ずる措置）期間について健康保険及び厚生年金保険の保険料が免除になる仕組みがありますが、そのことをご存じでしたか。当てはまる番号 1 つに○をつけてください。

1. 育児休業給付、保険料免除のいずれも知っていた
2. 育児休業給付のみ知っていた
3. 保険料免除のみ知っていた
4. 育児休業給付、保険料免除のいずれも知らなかった

問23で「2. 取得した」と回答した方にうかがいます。

⇒ 該当しない方は、問 24 へ

問 23-2 育児休業取得後、職場に復帰しましたか。当てはまる番号 1 つに○をつけてください。

(1) 母親

1. 育児休業取得後、職場に復帰した	2. 現在も育児休業中である
3. 育児休業中に離職した	

(2) 父親

- | | |
|--------------------|----------------|
| 1. 育児休業取得後、職場に復帰した | 2. 現在も育児休業中である |
| 3. 育児休業中に離職した | |

問23-2で「1. 育児休業取得後、職場に復帰した」と回答した方にうかがいます。

問23-3 育児休業から職場に復帰したのは、年度初めの保育所入所に合わせたタイミングでしたか。あるいはそれ以外でしたか。どちらか1つに○をつけてください。※年度初めでの認可保育所入所を希望して、1月～2月頃復帰して一時的に認可外保育所に入所した場合なども「1.」に当てはまります。また、年度初めでの入所を希望して復帰したが、実際には希望する保育所に入所できなかったという場合も「1.」を選択してください。

(1) 母親

- | | |
|-------------------------|------------|
| 1. 年度初めの入所に合わせたタイミングだった | 2. それ以外だった |
|-------------------------|------------|

(2) 父親

- | | |
|-------------------------|------------|
| 1. 年度初めの入所に合わせたタイミングだった | 2. それ以外だった |
|-------------------------|------------|

問23-4 育児休業からは、「実際」にお子さんが何歳何ヶ月のときに職場復帰しましたか。また、お勤め先の育児休業の制度の期間内で、何歳何ヶ月のときまで取りたかったですか。口内に数字でご記入ください（数字は1枠に1字）。

(1) 母親

実際の取得期間	<input type="text"/> 歳 <input type="text"/> <input type="text"/> ヶ月	希望	<input type="text"/> 歳 <input type="text"/> <input type="text"/> ヶ月
---------	---	----	---

(2) 父親

実際の取得期間	<input type="text"/> 歳 <input type="text"/> <input type="text"/> ヶ月	希望	<input type="text"/> 歳 <input type="text"/> <input type="text"/> ヶ月
---------	---	----	---

問23-5 お勤め先に、育児のために3歳まで休暇を取得できる制度があった場合、「希望」としてはお子さんが何歳何ヶ月のときまで取りたかったですか。口内で数字でご記入ください（数字は1枠に1字）。

(1) 母親

<input type="text"/> 歳 <input type="text"/> <input type="text"/> ヶ月

(2) 父親

<input type="text"/> 歳 <input type="text"/> <input type="text"/> ヶ月

問23-4で実際の復帰と希望が異なる方にうかがいます。

問23-6 希望の時期に職場復帰しなかった理由についてうかがいます。

(1) 「希望」より早く復帰した方 ※当てはまる番号すべてに○をつけてください。

①母親

- | | |
|------------------------|-------------------------|
| 1. 希望する保育所に入るため | 2. 配偶者や家族の希望があったため |
| 3. 経済的な理由で早く復帰する必要があった | 4. 人事異動や業務の節目の時期に合わせるため |
| 5. その他 () | |

①父親

- | | |
|------------------------|-------------------------|
| 1. 希望する保育所に入るため | 2. 配偶者や家族の希望があったため |
| 3. 経済的な理由で早く復帰する必要があった | 4. 人事異動や業務の節目の時期に合わせるため |
| 5. その他（ | ） |

(2) 「希望」より遅く復帰した方 ※当てはまる番号すべてに○をつけてください。

①母親

- | | |
|-----------------------|---------------------------|
| 1. 希望する保育所に入れなかったため | 2. 自分や子どもなどの体調が思わしくなかったため |
| 3. 配偶者や家族の希望があったため | 4. 職場の受け入れ態勢が整っていなかったため |
| 5. 子どもをみてくれる人がいなかったため | |
| 6. その他（ | ） |

②父親

- | | |
|-----------------------|---------------------------|
| 1. 希望する保育所に入れなかったため | 2. 自分や子どもなどの体調が思わしくなかったため |
| 3. 配偶者や家族の希望があったため | 4. 職場の受け入れ態勢が整っていなかったため |
| 5. 子どもをみてくれる人がいなかったため | |
| 6. その他（ | ） |

問23-2で「1. 育児休業取得後、職場に復帰した」と回答した方にうかがいます。

問23-7 育児休業からの職場復帰時には、短時間勤務制度を利用しましたか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

(1) 母親

- | |
|---|
| 1. 利用する必要がなかった（フルタイムで働きたかった、もともと短時間勤務だった） |
| 2. 利用した |
| 3. 利用したかったが、利用しなかった（利用できなかった） |

(2) 父親

- | |
|---|
| 1. 利用する必要がなかった（フルタイムで働きたかった、もともと短時間勤務だった） |
| 2. 利用した |
| 3. 利用したかったが、利用しなかった（利用できなかった） |

